

くすり百年匠通信 Q&A 特集号

たくみ



成光薬品工業株式会社

〒635-0834 奈良県北葛城郡広陵町大塚739
TEL 0745-55-0044 FAX 0745-55-5265
URL <http://www.asm.ne.jp/~seikou/>

Q 匠通信のゴオウの力を拝見させていただきました。たいへん興味があります。愛犬(13才)が脳炎にかかり、なかなか立てないでいます。動物病院からてんかんの薬とステロイド(抗炎症薬)をもらってのませています。このゴオウの力に脳神経回路の回復に良いと書かれていますが、犬にのませても良いですか?(30歳代・女性)

A 脳に炎症が起きると、その周囲に活性酸素が発生します。発生した活性酸素は、脳神経回路を遮断するので、立てないなどの症状が発生してしまいます。ゴオウは活性酸素の除去に優れ、また脳神経回路の修復にも高く評価されております。



大切な家族

成光の「ドラゴン牛黄カプセル」は、混ぜ物をせずゴオウの粉末だけをカプセルに詰めておりますので、犬がのんで悪いものは何も含まれておりません。また、病院から頂いているお薬との、のみ併せも問題ありません。与える場合、1回量は人間と犬の大きさの違いから、4分の1から半カプセルくらいが良いと思いますが、人間以外がゴオウをのむとどうなるのかは前例がございません。もしワンちゃんにのませられるのであれば、結果や経過を教えてくださいませんか?

Q 膝が痛むので、「成光楽ちん/潤」をのんでいます。匠通信を読んで祿丈を試したいと思っておりますが、コレステロール値が基準値いっぱいの高め(220mg/dl)で気になります。(60歳代・女性)

A コレステロール値が基準値いっぱいだそうです。最近の調査で少し高めの220~260mg/dl位が最も長生きするとの結果が発表されました。ですから、現状の値を維持されているのであれば、余り深刻にならなくても大丈夫だと思います。さて祿丈ですが、これをのんでもコレステロール値に影響を与えることはございません。また、今のんで頂いている成光楽ちん/潤との、のみ併せも大丈夫ですから、ご心配なさらず祿丈をお試しください。

Q 成光大虎散を服用した後、散歩にいきました。その途中にふらついたのですが、何かふらつくような成分は入っていますか?(70歳代・男性)

A 成光大虎散には有効成分としてアスピリン(アセチルサリチル酸)、エテンザミド、プロモバレリル尿素、無水カフェインが配合されています。アスピリンとエテンザミドは痛みを鎮める成分(鎮痛成分)、プロモバレリル尿素と無水カフェインは鎮痛作用を助ける働きをします。この中でプロモバレリル尿素は催眠鎮静薬なので、眠気を催したり、ふらついたりする可能性があります。プロモバレリル尿素は催眠鎮静薬として用いる場合、1回500mg~800mgで成光大虎散には1包中200mgの配合です。配合量は催眠鎮静薬として用いるほどの量は入りませんが、体質やその時の体調によって効きすぎたりすることもありますので、服用後は自動車などの危険を伴う機械の操作や、運動等を控えるように心がけてください。



Q 血圧150~110で医者から降圧剤をのむ前に、漢方薬で様子を見たらと言われました。匠通信の田七人参を読み、電話しました。今まで病気はしたことがありませんが、どうでしょうか?(50歳代・男性)

A 降圧剤は血圧を下げますが、高血圧を治すお薬ではありません。高血圧は一般的に自然に治るものではありませんし、急に降圧剤を中止するのは危険ですので、飲み始めると生涯のみ続ける方がほとんどです。田七人参は血圧のバランスを整えるだけでなく、その一因とされる肥満、糖尿等の成人病や、内臓の機能改善にも有効とされています。さらに免疫機能にも作用し、ウイルス・菌に対する抵抗力が高まります。普段の生活習慣の見直しもされた上で健康維持のためにも一度お試しになってみてはいかがでしょうか。

成光ではお客様相談窓口を開設しております。お薬、健康に関する質問など些細なことでもお受けいたしますので、お気軽にお問い合わせください。

成光薬品の相談窓口

☎0745(55)0044

受付時間 10時~17時(土・日・祝を除く)



相談窓口
担当者
管理薬剤師
おぼら よしひろ
小原 喜博

薬剤師募集中!
ご連絡ください